様式７号（外構部の木質化対策支援事業助成金公募要領　第13関係）

**外構部の木質化の実証で得られた情報等に関する報告書**

１　本実証事業に取り組んだきっかけについて

１－１　木製外構を選択したきっかけ（複数選択可）

　□　林業活性化への貢献

　□　地球温暖化防止への貢献

　□　景観・まち並み保全への貢献

　□　施工・材料調達の容易さ

　□　施主からの依頼

　□　当該助成金

　□　その他（具体的内容：　　　　　　　　　　　　　　）

１－２　本実証事業を知ったきっかけ（複数選択可）

　□　インターネット上のホームページ（全国木材協同組合のホームページ等）

　□　SNS

　□　新聞広告・記事

　□　雑誌広告・記事

　□　団体からの情報提供（ダイレクトメール等）

　□　施主からの情報

　□　その他（具体的内容：　　　　　　　　　　　　　）

２　本実証事業に使用した木材等について

２－１　使用した木材の防腐処理等の種類とその理由（地際もしくは基礎に接する部分以外）（複数回答可）

□　防腐処理木材（薬剤加圧注入）

□　防腐処理木材（薬剤塗布）

□　塗装処理

□　無処理

□　その他（具体的内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 【上記の木材を選択した理由と使用した部位】　 |

２－２　外構部に木材を使用する上での課題（複数回答可）

　□　他資材と比べて価格が高い

　□　他資材と比べて納期に時間がかかる

　□　他資材と比べて施工性が良くない（施工が面倒）

　□　木材の調達先が分かりにくい

　□　木材のイメージが悪い（燃える、腐る　等）

　□　製品の選択肢が少ない

　□　製品の情報が少ない

　□　他資材と比べて維持管理に手間がかかる

　□　特になし

　□　その他（具体的内容：　　　　　　　　　　　　　　）

２－３　今回の実証対象施設の整備に当たって木材以外に検討した材料（複数回答可）

　□アルミ

　□　鉄

　□　コンクリート

　□　プラスチック

　□　特になし

　□　その他（具体的内容：　WPC　　　　　　　　　　　　　）

２－４　合法伐採木材を調達する上での課題（合法性の確認方法等）

|  |
| --- |
| 【自由に記載してください】　 |

２－５　[申請区分「②登録事業者　供給または施工」、「③登録事業者　供給及び施工」を申請した方のみ記載してください。]

登録木材関連事業者から合法伐採木材を調達する上での課題

|  |
| --- |
| 【自由に記載してください】 |

３　施主とのコミュニケーションについて

３－１　施主の評価

　□　良い

　□　普通

　□　悪い

|  |
| --- |
| 【施主からの具体的な評価】 |

３－２　施主への説明において苦労した点（複数回答可）

　□　木材の特性

　□　価格

　□　納期

　□　維持管理の必要性

　□　特になし

　□　その他（具体的内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

４　木製外構の普及の可能性について

４－１　今後の木製外構の取り扱いに関する意向（１つのみ選択）

　□　積極的に施主に提案したい

　□　施主の求めがあれば採用したい

　□　採用したくない

　□　その他（具体的内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 【上記を選択した理由】 |

４－２　木製外構の普及に当たって必要な事項（複数回答可）

　□　木材価格の低減

　□　木材利用に理解のある（正しい知識を有する）施工事業者の増加

　□　木材利用に理解のある施主の増加

　□　木材調達先に関する情報が入手しやすい環境づくり

　□　木材の種類や特性に関する情報が入手しやすい環境づくり

　□　製品のバリエーションの充実

　□　木材使用に関する法規制の緩和・合理化

　□　木材に関する技術開発（耐腐朽性、耐久性、防・耐火性　等）

　□　その他（具体的内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

４－３　合法伐採木材の消費者への普及に当たって必要な事項（複数回答可）

　□　制度のPR方法などの強化

　□　使用することのメリットなどの拡充

　□　（誰でも気軽に購入できる）流通体制などの整備

　□　その他(具体的内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

５　その他ご意見・ご要望

|  |
| --- |
| 【自由に記載してください】 |

以上